第73回日本スポーツ賞 優秀選手・団体決定

7～8月のパリ五輪など、国内外の主要なスポーツ大会で輝かしい成績を残し、各競技団体から推薦された第73回日本スポーツ賞（読売新聞社制定、日本テレビ放送網共催）の優秀選手29人、優秀団体21チームが出そろった。12日に東京・大手町の読売新聞東京本社で行われる同賞委員会で、大賞など各賞が決まる。（写真はいずれもパリ五輪）

パリで100年ぶり、3度目の開催となった五輪で、日本は海外の大会では過去最多となる金メダル20個を獲得した。銀12、銅13と合わせた総数45個も、自国以外の開催では過去最多と大きく躍進した。

歴代最多8個の金メダルに輝いたのはレスリング。初出場で女子53キロ級の藤波朱理（日体大）が、連勝記録を137に伸ばして頂点に立つなど、若手選手の活躍も光った。柔道では、世界的にも選手層が厚い男子81キロ級で、永瀬貴規（旭化成）が五輪史上初となる2連覇の快挙を達成した。

陸上では女やり投げの北口榛花（ＪＡＬ）が、マラソン以外の陸上種目で日本女子初となる金メダル。体操は男子団体総合で2大会ぶり8度目の優勝を飾った。初出場の岡慎之助（徳洲会）が個人総合、種目別鉄棒も制し、この競技の日本勢で52年ぶりの3冠を達成するなど、「体操ニッポン」の健在ぶりを示した。

フェンシングは男子エペ個人の加納虹輝（ＪＡＬ）が金に輝き、男女を通じフェンシングの個人種目で日本勢初の五輪王者に。スケートボード男子ストリートの堀米雄斗（三井住友ＤＳアセットマネジメント）は2連覇で強さを示した。

近代五種男子の佐藤大宗（自衛隊）は、この競技で日本勢初メダルとなる銀。水泳の男子高飛び込みで玉井陸斗（ＪＳＳ宝塚）が銀に輝き、飛び込みで日本勢初の表彰台に立った。馬術の総合馬術団体の日本は92年ぶりのメダルとなる銅を獲得。選手4人の平均年齢は40歳超で、「初老ジャパン」が話題となった。

五輪以外では、フィギュアスケートの世界選手権（徳洲会）が個人総合、種目別鉄棒も制し、この競技の日本勢で52年ぶりの3冠を達成するなど、「体操ニッポン」の健在ぶりを示した。

フェンシング男子エペ個人決勝で金メダルを獲得した加納虹輝＝三浦邦彦撮影

優秀選手

■陸上
北口榛花（ＪＡＬ）
■水泳
玉井陸斗（ＪＳＳ宝塚）
■スキー
堀島行真（トヨタ自動車）
■ローイング
荒川龍太（ＮＴＴ東日本）
■ボクシング
原田周大（専大）
■バスケットボール
河村勇輝（メンフィス・グリズリーズ）
■スケート
坂本花織（シスメックス）
■重量挙げ
宮本昌典（東京国際大職）
■自転車
窪木一茂
■ソフトテニス
上松俊貴（ＮＴＴ西日本）
■相撲
池田俊（ソディック）
■フェンシング
加納虹輝（ＪＡＬ）
■柔道
永瀬貴規（旭化成）
■ライフル射撃
野畑美咲（明大）
■剣道
近藤美洸（警視庁）
■近代五種
佐藤大宗（自衛隊）
■山岳・スポーツクライミング
安楽宙斗（ＪＳＯＬ）
■カヌー
木村亮太（さくらインヴァース）
■アーチェリー
園田雅（早大）
■空手
橋本大夢（佐賀県スポーツ協会）
■クレー射撃
田村道英（竹村電気工事）
■なぎなた
林田智笑（大阪なぎなた連盟）
■ボウリング
佐藤悠里（ボウリング王国スポルト八景店）
■武術太極拳
今井真秀（東京科学大）
■トライアスロン
ニナー賢治（ＮＴＴ東日本・ＮＴＴ西日本）
■ゴルフ
松山英樹（レクサス）
■テコンドー
岡本留佳（西九州大）
■ダンス
半井重幸（ダンサー名ＳＨＩＧＥＫＩＸ、第一生命保険）
■ローラースポーツ
堀米雄斗（三井住友ＤＳアセットマネジメント）

優秀団体

■サッカー
男子Ｕ―23日本代表チーム
■テニス
ビリー・ジーン・キング杯ファイナル日本代表チーム
■ホッケー
女子Ｕ21日本代表チーム
■バレーボール
パリ五輪男子日本代表チーム
■体操
パリ五輪男子日本代表
■アイスホッケー
ユース五輪女子日本代表
■レスリング
パリ五輪男女日本代表選手団
■セーリング
ベネッセ・トヨタ自動車東日本チーム
■ハンドボール
Ｕ―21男子日本代表
■卓球
アジア選手権女子日本代表チーム
■軟式野球
ゴリラクリニックベースボール
■馬術
総合馬術日本代表チーム
■ソフトボール
女子ワールドカップ（Ｗ杯）ファイナル日本代表チーム
■バドミントン
平本梨々菜（青森・青森山田高）、玉木亜弥（大阪・四天王寺高）ペア
■弓道
第4回世界弓道大会日本代表
■ラグビー
女子セブンズ学生日本代表
■銃剣道
陸上自衛隊第16普通科連隊
■野球
三菱重工Ｅａｓｔ野球部
■カーリング
ジュニア女子日本代表チーム
■学生野球
大学日本代表
■アメリカンフットボール
フラッグフットボール女子日本代表チーム

◇推薦辞退
ボブスレー・リュージュ・スケルトン、バイアスロン、サーフィン

パリに日の丸 列島沸いた

▲陸上女子やり投げで金メダルを獲得し日の丸を掲げる北口榛花＝三浦邦彦撮影

体操男子団体総合で優勝を決め、喜ぶ橋本大輝（中央）ら日本の選手たち＝武藤要撮影

個人29選手

■陸上
北口榛花（きたぐち・はるか）（26・ＪＡＬ。北海道出身。
◇パリ五輪女子やり投げで、マラソン以外の種目では日本人女子初の金メダルを獲得。ダイヤモンドリーグ（ＤＬ）ファイナルでは2連覇を果たした。
■水泳
玉井陸斗（たまい・りくと）（18・ＪＳＳ宝塚。兵庫県出身。
◇パリ五輪男子高飛び込みで銀メダルを獲得。飛び込みでは日本勢初の表彰台に上った。
■スキー
堀島行真（ほりしま・いくま）（27・トヨタ自動車。岐阜県出身。
◇フリースタイルスキーのワールドカップ（Ｗ杯）モーグルで種目別優勝。
■ローイング
荒川龍太（あらかわ・りゅうた）（30・ＮＴＴ東日本。神奈川県出身。
◇パリ五輪男子シングルスカルで9位。
■ボクシング
原田周大（はらだ・しゅうたい）（23・専大。福岡県出身。
◇パリ五輪の男子57キロ級で5位入賞。
■バスケットボール
河村勇輝（かわむら・ゆうき）（23・メンフィス・グリズリーズ。山口県出身。
◇パリ五輪男子で11位の日本代表を先導。
■スケート
坂本花織（さかもと・かおり）（24・シスメックス。兵庫県出身。
◇フィギュア世界選手権の女子シングルで2連覇を達成。日本勢では男女を通じて初の快挙。
■重量挙げ
宮本昌典（みやもと・まさのり）（27・東京国際大職。沖縄県出身。
◇パリ五輪男子73キロ級で6位入賞。
■自転車
窪木一茂（くぼき・かずしげ）（33・福島県出身。
◇トラック種目の世界選手権で男子スクラッチ制覇。
■ソフトテニス
上松俊貴（うえまつ・としき）（26・ＮＴＴ西日本。岡山県出身。
◇世界選手権で日本男子初のシングルス優勝。
■相撲
池田俊（いけだ・しゅん）（23・ソディック。石川県出身。
◇全日本選手権で2連覇。
■フェンシング
加納虹輝（かのう・こうき）（26・ＪＡＬ。愛知県出身。
◇パリ五輪男子エペで日本人初となる個人戦の金メダルを獲得。団体でも銀メダル。
■柔道
永瀬貴規（ながせ・たかのり）（31・旭化成。長崎県出身。
◇パリ五輪男子81キロ級で2連覇。2016年リオデジャネイロ大会の銅を含め3大会連続の五輪メダル獲得。
■ライフル射撃
野畑美咲（のはた・みさき）（21・明大。大分県出身。
◇Ｗ杯の2大会で、いずれも女子10メートルエアライフルで6位入賞。
■剣道
近藤美洸（こんどう・みひろ）（31・警視庁。神奈川県出身。
◇世界選手権と全日本女子選手権の2冠を達成。
■近代五種
佐藤大宗（さとう・たいしゅう）（31・自衛隊。青森県出身。
◇パリ五輪で日本勢初の表彰台となる銀メダルを獲得した。
■山岳・スポーツクライミング
安楽宙斗（あんらく・そらと）（18・ＪＳＯＬ。千葉県出身。
◇パリ五輪のスポーツクライミング男子複合で銀メダル。
■カヌー
木村亮太（きむら・りょうた）（32・さくらインヴァース。千葉県出身。
◇カヌーポロの世界選手権で4度目の得点王を獲得。
■アーチェリー
園田雅（そのだ・わか）（22・早大。大分県出身。
◇トルコ・アンタルヤで行われたＷ杯でリカーブ女子個人銀などメダル3個獲得。
■空手
橋本大夢（はしもと・ひろむ）（24・佐賀県スポーツ協会。兵庫県出身。
◇アジア選手権の男子組手（60キロ級）で優勝。
■クレー射撃
田村道英（たむら・みちひで）（31・竹村電気工事。千葉県出身。
◇ＡＳＩＡＮ　ＳＨＯＴＧＵＮ　ＣＵＰ混合トラップ3位、全日本選手権トラップ2連覇。
■なぎなた
林田智笑（はやしだ・ちえみ）（29・大阪なぎなた連盟。大阪府出身。
◇世界選手権で個人、団体、演技の3冠を達成。
■ボウリング
佐藤悠里（さとう・ゆり）（33・ボウリング王国スポルト八景店。神奈川県出身。
◇ＮＨＫ杯全日本選抜選手権大会で優勝。アジア選手権でも複数メダル獲得。
■武術太極拳
今井真秀（いまい・まほ）（25・東京科学大。大阪府出身。
◇Ｗ杯男子梶術金メダル。
■トライアスロン
ニナー賢治（になー・けんじ）（31・ＮＴＴ東日本・ＮＴＴ西日本。豪州出身。
◇アジア選手権の男子で優勝。パリ五輪は日本勢最高の15位。
■ゴルフ
松山英樹（まつやま・ひでき）（32・レクサス。愛媛県出身。
◇パリ五輪で日本男子初の表彰台となる銅メダル。シーズン2勝を挙げて米ツアー通算9勝目記録も更新。
■テコンドー
岡本留佳（おかもと・るか）（18・西九州大。佐賀県出身。
◇世界学生フェスティバル大会優勝。春川国際オープン大会でも優勝し、最優秀選手賞に輝く。
■ダンス
半井重幸（なからい・しげゆき）（ダンサー名ＳＨＩＧＥＫＩＸ）（22・第一生命保険。大阪府出身。
◇パリ五輪で日本選手団旗手を務め、プレイキン男子4位入賞。
■ローラースポーツ
堀米雄斗（ほりごめ・ゆうと）（25・三井住友ＤＳアセットマネジメント。東京都出身。
◇パリ五輪のスケートボード男子ストリートで2連覇を達成。

団体21チーム

■サッカー
男子Ｕ―23（23歳以下）日本代表チーム▽監督　大岩剛▽藤田譲瑠チマ ら34人。
◇Ｕ―23アジア杯で4大会ぶり2度目の優勝を果たし、パリ五輪の出場権を獲得。五輪では準々決勝進出。
■テニス
ビリー・ジーン・キング杯ファイナル日本代表チーム▽監督　杉山愛▽柴原瑛菜ら5人。
◇1回戦でルーマニアに勝ち、準々決勝でイタリアに敗れたものの、8強入りを果たした。
■ホッケー
女子Ｕ21（21歳以下）日本代表チーム▽監督　小林和典▽川口暖加ら24人。
◇女子ジュニアＷ杯で7位。
■バレーボール
パリ五輪男子日本代表チーム▽監督　フィリップ・ブラン▽石川祐希ら14人。
◇パリ五輪でベスト8入り。前哨戦のネーションズリーグでは2位。
■体操
パリ五輪男子日本代表▽賞和磨ら5人。
◇パリ五輪の男子団体総合でリオデジャネイロ五輪以来の金メダルを獲得。
■アイスホッケー
ユース五輪女子日本代表▽福田鈴乃ら18人。
◇冬季ユース五輪で銀メダルを獲得。
■レスリング
パリ五輪男女日本代表選手団▽監督　豊田雅俊▽樋口黎ら25人。
◇パリ五輪で金8個、銀1個、銅2個と計11個のメダルを獲得した。
■セーリング
ベネッセ・トヨタ自動車東日本チーム▽監督　山崎泰之ら5人。
◇全日本選手権で優勝。
■ハンドボール
Ｕ―21（21歳以下）男子日本代表▽監督　豊田賢治▽古川吉平ら25人。
◇男子ジュニアアジア選手権で優勝。
■卓球
アジア選手権女子日本代表チーム▽ナショナルコーチ　小笠原歩▽田畑百葉ら6人。
◇世界ジュニア選手権で準優勝。
■軟式野球
ゴリラクリニックベースボール▽今浪隆博ら16人。
◇天皇賜杯全日本大会で優勝。
■馬術
総合馬術日本代表チーム▽監督　根岸淳▽大岩義明ら5人。
◇パリ五輪の総合馬術団体で銅メダルを獲得。日本馬術では92年ぶりのメダル。
■ソフトボール
女子Ｗ杯ファイナル日本代表チーム▽上野由岐子ら24人。
◇2014年大会以来4度目となる優勝。
■バドミントン
平本梨々菜（青森・青森山田高）、玉木亜弥（大阪・四天王寺高）ペア
◇世界ジュニア選手権女子ダブルス優勝。
■弓道
第4回世界弓道大会日本代表▽監督　久保田清▽久野恭花ら9人。
◇Ａ、Ｂ両チームが決勝に進み、日本勢同士で優勝を争った。Ａチームが優勝、Ｂチームが2位。
■ラグビー
女子セブンズ学生日本代表▽高橋夏未ら12人。
◇6月に行われた7人制の世界学生選手権で優勝。
■銃剣道
陸上自衛隊第16普通科連隊▽監督　北慎一郎▽齋田泰之ら5人。
◇全日本優勝大会防衛省第2部で9年ぶりに優勝。
■野球
三菱重工Ｅａｓｔ野球部▽監督　佐伯功▽矢野幸耶ら35人。
◇都市対抗野球で初優勝を果たした。
■カーリング
ジュニア女子日本代表チーム▽ナショナルコーチ　小笠原歩▽田畑百葉ら6人。
◇世界ジュニア選手権で準優勝。
■学生野球
大学日本代表▽監督　堀井哲也▽印出太一ら29人。
◇プラハ国際大会で初出場初優勝。ハーレム国際大会で優勝。
■アメリカンフットボール
フラッグフットボール女子日本代表チーム▽監督　桑原昂司▽近江佑璃夏ら21人。
◇8月の世界選手権で銅メダル。

馬術で92年ぶりのメダルを獲得した日本代表。（左から）田中利奉、大岩義明、戸本一真＝三浦邦彦撮影

◇日本スポーツ賞委員会
安西孝之（日本ゴルフ協会特別顧問）宇津木妙子（日本ソフトボール協会副会長）遠藤利明（日本スポーツ協会会長）桜井孝次（日本陸上競技連盟専務理事）田嶋幸三（日本サッカー協会名誉会長）林裕三（日本オリンピック委員名誉委員）村里敏彦（国際スケート連合名誉委員）平松純子（国際スケート連合ショート連盟副会長）森喜朗（元内閣総理大臣）山口泰裕（日本オリンピック委員会会長）＝以上50音順、敬称略
▽読売新聞グループ関係
渡辺恒雄（読売新聞グループ本社代表取締役主筆）山口寿一（同本社代表取締役社長）石沢顕（日本テレビ放送網代表取締役社長）行方信一郎（同本社専務取締役編集担当）山田隆（同本社取締役事業局長）